

医学系研究科

教育プログラムの名称：医学専攻

授与する学位の名称：博士（医学）

**【修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】**

山形大学大学院及び大学院医学系研究科の修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)のもと、教育プログラム（医学専攻）では、以下のような知識・態度・能力を獲得した学生に「博士」の学位を授与します。

1. 専門分野における最先端の学力とともに基礎医学、臨床医学、社会医学各分野における幅広い知識や技能を身に付けている。
2. 専門職従事者としての高度な倫理観と責任感を持ち、コンプライアンス遵守の精神を備えている。
3. 日々進歩する医学に対応した手法を研究・開発できる能力を有している。
4. 現在の社会状況を理解し、医学において取り組むべき課題を判断し、それに対する適切な行動ができる。
5. 広い視野から研究を立案し、遂行・統括することができる。
6. 研究結果を学会や学術論文で発表することができる総合的な能力を獲得している。

**【教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)】**

山形大学大学院及び大学院医学系研究科の教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)に沿って、医学専攻の学生が体系的かつ主体的に学習できるように研究課程を編成し、これに従って教育を行います。

1. 各学生の所属講座において、専門職従事者としての知識と技能を体得するために、高度に専門的な研究指導・教育を行う。
2. 基礎医学・臨床医学・社会医学それぞれの医学研究・教育の分野において中心的な役割を担う人材を育てるような共通カリキュラムを編成する。
3. がんに対する高度な専門知識・資格取得を希望する学生にも対応できるようなカリキュラムを配置する。
4. 専門分野以外にも幅広い豊かな知識・技術を身につけることができる多様で総合的な教育を展開する。
5. 自ら課題を発見して、解決に向けて探求し、成果を表現する能力を培うため、より実践的な授業を実施する。
6. 学習成果の評価においては、不断の教育課程の点検・学生からの評価を組織

的に行い、到達度を確認できる明確な成績評価基準を策定する。

7. 基礎医学・臨床医学・社会医学の発展に資する知識と技能、さらには専門分野に対し主体的・自律的に取り組む姿勢を評価する。